のしろ市議会だより

わたしのまち

2026年（令和８年）10月23日　第82号



たわわに実った稲穂と稲刈り作業

◆ 特集 ◆

米をつくる、その先をつくる

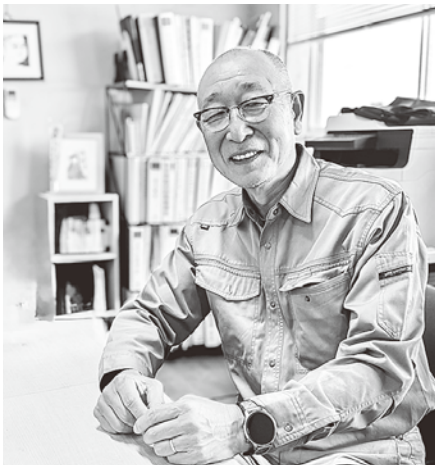
～「米道（まいど）ふたつい」桜田善仁さんの農業経営～

令和８年９月定例会
録画中継ページ

特集 …… Ｐ２
９月定例会の概要 …… Ｐ３
審議結果一覧（９月定例会） ほか…… Ｐ４
一般質問　ほか …… Ｐ５～Ｐ８
各委員会・分科会での主な審査概要　ほか‥ Ｐ９～Ｐ11
議会報告会を開催します　ほか …… Ｐ12

◆特集◆　米をつくる、その先をつくる ～「米道（まいど）ふたつい」桜田善仁さんの農業経営～

９月中旬、稲刈りが始まったばかりのニツ井地域。外から6条刈りコンバインの音が響く中、有限会社米道ふたつい代表の桜田善仁さんにお話を伺いました。忙しい時期にもかかわらず時間を割いていただきました。今年の作柄を尋ねると、「まずまず良さそうです」と笑顔が返ってきました。


米道ふたつい代表の桜田善仁さん

「相手が求めるもの」をつくる

米道ふたついは平成16年に法人化。桜田さんによると、その後徐々に経営規模を広げ、現在は自社での作付けと作業受託を合わせ、約１００ヘクタールの水田に携わっているとのこと。

桜田さんが大切にしているのは、首都圏の取引先と直接対話しながら、「相手が求めるもの」を見極め、それに応じた生産体制を整えることです。減農薬・減化学肥料による秋田県特別栽培農産物の認証を受け、取引先が求める品質や量を確認しながら、計画的に生産・出荷を続けているとのことです。

主な取引先には、おにぎり店や保育園の給食を提供する事業者などがあるそうです。

私たちにも身近なところではきみまちニツ井マラソンのゴール後に振る舞われるおにぎりにも、桜田さんたちのお米が使われています。

30年後、50年後も続けるために

桜田さんたちの取組は、米の生産と販売だけではありません。取引先社員の研修や農業体験を受入れたり、自分たちのお米を食べてくれている園児を対象とした食育にも協力しているそうです。「お米がどのようにつくられているのかを知ってもらうことは、将来にわたってお米を食べてもらうことにつながると思っている」と桜田さんは笑顔で話されました。


快晴のもとで稲刈り作業

また、冬期には山ウドを生産・出荷しています。これは、一年を通じた仕事をつくり、従業員の雇用を支えるための取組でもあります。

桜田さんは、目の前の一年だけではなく、「30年後、50年後も続けていける農業」を考えながら経営に取り組んでいるとはっきり話されました。

取材を終えて

米価の変動など、米づくりを取り巻く環境は変化を続けています。今回の取材で特に印象に残ったのは、桜田さんが各地に出向いて情報やヒントを集め、取引先と話し合いながら、自分たちに何ができるのかを考え、実行し、見直し、また実行することを繰り返し続けていることです。

現在の取引につながる最初の出会いは旧ニツ井町時代、当時の丸岡町長らが首都圏の事業者を地域に招いたことだったそうです。その出会いを生かし、時間をかけて取引先との信頼関係を築き、現在につながる取引を育ててきたそうです。

今回、桜田さんの話をお聞かせいただいて、農業に携わる方々自身の工夫や努力を応援することに加え、産地とその産物を必要とする人が出会う機会をつくることも、行政にできる大切な役割の一つではないかと強く感じました。

稲刈りの始まった田んぼから、これからの能代の農業と地域の未来を考える、多くのヒントをいただいた取材となりました。

取材：工藤　晃、成田和彦

9月定例会の概要

令和8年度一般会計補正予算は全会一致で可決

9月定例会は、9月1日から25日まで25日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和8年度一般会計補正予算、令和7年度一般会計決算及び特別会計決算など全17件と、議員発議の意見書案1件で、審議の結果、全ての議案を可決・認定・同意しました。また、継続審査となっていた陳情1件を不採択、今定例会に提出された陳情1件を採択、1件を不採択としました。

主な単行議案

◆文化会館冷暖房送風装置等改修工事を行います
契約金額　3億613万円

令和7年度決算

・能代市一般会計決算及び特別会計決算
・能代市水道事業会計決算
・能代市簡易水道事業会計決算
・能代市工業用水道事業会計決算
・能代市下水道事業会計決算

令和8年度一般会計補正予算

補正予算（第2号）は8億6492万8000円を、（第3号）は836万3000円をそれぞれ追加し、予算総額は334億6474万2000円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆財政調整基金積立金
5億6724万3000円
市の貯金に相当する財政調整基金に、前年度からの繰越金の2分の1及び寄附金を積み立てます。補正後の基金残高は28億3875万4000円です。

◆マーケティング推進費
125万円
マーケティング手法の推進に係る職員研修業務委託料等を追加します。

◆高齢者世帯等排雪支援事業費
668万1000円
自力で排雪が困難な在宅の高齢者世帯等に対して排雪費用を助成します。

◆障害児保育のための職員加配支援事業費補助金
660万円
障害児保育のために職員を加配する保育所及び認定こども園に対して補助を行います。

◆指定ごみ袋等管理費
1755万8000円
指定ごみ袋の作製に伴う経費を追加します。

◆住宅リフォーム支援事業費
2000万円
住宅リフォーム支援補助金を追加します。

◆農地・農業用施設災害復旧支援事業費補助金
600万円
令和8年8月27日の大雨災害に係る農地、農業用施設の復旧に対して補助を行います。

令和8年度特別会計補正予算

・能代市農業集落排水事業特別会計補正予算
・能代市国民健康保険特別会計補正予算
・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
・能代市介護保険特別会計補正予算

令和8年度企業会計補正予算

・能代市水道事業会計補正予算

人事案件

次の人事案件に同意しました。

○人権擁護委員
伊藤　七重
中川真理子
（敬称略）

意見書の提出

1件の意見書案を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

９月定例会審議結果一覧

○：賛成　●：反対　欠：欠席　－：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					協創のしろ					平政会			市民ネットワーク（大河の会・能代民政会・市民の風）			日本共産党	公明党
			髙橋大樹	今野孝嶺	安岡明雄	菅原隆文	武田正廣	大髙翔	渡邊正人	工藤晃	船越俊幸	成田和彦	後藤翔子	藤田拓翔	針金勝彦	小野立	笹村夏樹	畠貞一郎	菊地時子	菊池妙子
63	損害賠償の額を定め和解することについて	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	文化会館冷暖房送風装置等改修工事の請負契約について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	能代市廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	能代市中小企業融資あっせんに関する条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	令和７年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定について	認定	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	令和７年度能代市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	令和７年度能代市簡易水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	令和７年度能代市工業用水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	令和７年度能代市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	令和８年度能代市農業集落排水事業特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	令和８年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	令和８年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	令和８年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	令和８年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	令和８年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	令和８年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳1	最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書提出について	不採択	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○
陳4	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	採択	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳5	能代市立・次世代型がん治療総合センター建設のお願いについて	不採択	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議3	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議決・・・評決の結果得られた、議案等に対する可否など、議会の意思決定のことをいいます。

72	令和８年度能代市一般会計補正予算	撤回

市民意識調査結果

市民意識調査において、市議会に関する質問項目を設けています。今年の調査結果をお知らせします。

調査概要
対象　市内在住満18歳以上2000人
時期　令和８年６月
回収率　43・３％

問　能代市議会では、議会だよりやホームページを通じて活動状況をお知らせしているほか、本会議のライブ・録画中継や、議会基本条例に基づき委員会の傍聴を行うなどの取組をしていますが、**市議会に対してどのようなことを期待しますか。**
（選択は2つまで。構成比は回答者866人に対する割合のため、合計値は100％になりません。）

市民の意見を広く聴く取組を充実する	46.3%
市政の発展に資する政策を提案する	32.7%
特にない	26.2%
条例や予算の内容が適正か審議する	19.7%
行政の事務が公正に行われているかチェックする	15.5%
議会活動に関する情報提供を充実する	10.4%
その他	1.3%
無回答	1.4%

一般質問



工藤　晃
協創のしろ

ニツ井地域の人口減少から考える

問　市全体から見ても、ニツ井地域のような周縁部で人口減少の度合いが激しい。これまでの人口動態や地域の状況を踏まえ、人口減少の現状をどのように捉え、今後につなげていくか。

答　ニツ井地域では20年間で38・1％の人口減少となっている一方、能代地域でも25・4％減少していることから、能代市全体での人口減少対策が重要かつ喫緊の課題であると認識している。今後は地域の実情に合わせた施策や支援の在り方を研究し、第3次能代市総合計画においても人口減少対策を最重要課題として位置づけ、取組を進めていく。

並木・街路樹の計画的整備と景観資源化

問　市がこれまで培ってきた、樹木を美しく管理する知識と技術で、市内外に誇れる並木・街路樹の計画的な管理を前進させ、さらに、景観、観光資源としてそれらの魅力を発信してはどうか。

答　市内の並木や街路樹は、豊かな都市環境を創出するだけでなく、季節の移り変わりを感じられる貴重な景観資源と認識している。桜の季節には関係機関と連携し、開花情報を発信しており、訪れる観光客も増えてきている。今後もこれまでの取組を継続するとともに、並木や街路樹を含めた情報発信の在り方を研究していく。

その他の質問事項
○外国人住民と地域住民の安心のために
○副市長の就任と市政運営



髙橋　大樹
希望

災害対策

問　災害発生直後の情報伝達の課題、そして指定避難所が災害の種類によって機能し、高齢者や乳幼児など要配慮者が安心して避難生活を送れる体制は構築できているか。

答　災害情報は、防災行政無線や防災アプリ、メール等、多様な手段で発信しており、複数の手段での情報確認を周知している。指定避難所は、災害種別ごとにそれぞれの被害影響が及ばない安全な場所を指定している。また、要配慮者については、個別避難計画の策定や地域との連携、福祉避難所の開設体制を整備している。

ニツ井地域での歯科医院・診療所開設

問　ニツ井地域の歯科医院がない現状を踏まえ、行政の責務として、歯科医院の開設、歯科医師・歯科衛生士を確保することについて検討していくべきではないか。

答　現在、本市の歯科医院は20か所あることなどから、歯科医療体制は不足している状況にはないと認識しているが、身近に歯科医院があることが望ましいと考えている。新たな歯科医院の開業には、相当数の受診見込みやスタッフの確保等の課題もあることから、他自治体の取組事例等を参考に、どのような取組ができるか調査研究していきたい。

その他の質問事項
○中心市街地柳町商店街の活性化
○こどもまんなかエリア整備



笹村　夏樹
市民ネットワーク
（大河の会・能代民政会・市民の風）

任期終了後の地域おこし協力隊

問　定住率や起業率を上げるためにも、任期終了後の地域おこし協力隊が、引き続き市と関わりを持ちながら、能代をもっと盛り上げていく仕組みや支援はできないか。

答　任期終了後も元隊員に市のイベント参加や情報発信等で個別に関わっていただいている。知識・経験・人的ネットワークの活用は定住促進や関係人口拡大につながることから、企業委託型制度や起業支援補助金による支援を行っている。また、元隊員による助言機会や交流の場を設け、先輩から現役隊員へつながる支援体制の構築を進めていく。

こどもまんなか交流施設の整備

問　7月に開催された説明会から2か月での関連予算案提出は、出された意見に対する検討が不十分であり、津波浸水想定区域を選んだ理由も分からない。本当に能代公園まで避難が可能と考えるか。

答　説明会での意見を踏まえ、津波対策の検討や避難ルートの検証を行っており、引き続きいただいた意見を尊重し事業に取り組む。河畔公園は周辺施設との連携やアクセス性、市有地への整備の妥当性等を総合的に勘案し候補地とした。避難は能代公園方面を基本に、市役所・畠町方面も想定し、避難計画や避難訓練等で安全確保に努める。

その他の質問事項
○若者を応援するまちづくりとは
○再エネ事業者の協力で若者応援基金創設を
○道の駅ふたつい前の信号機設置



後藤　翔子
平政会

こどもまんなか交流施設候補地再検討は

問 **施設整備候補地である子ども館東側のエリアは津波浸水区域に指定されているが、候補地として必要な条件を満たす場所が他にある場合、改めて比較及び検討する余地はあるか。**

答 これまでのプロセスにおいて、様々な観点からの比較検討と検証により整備候補地を決定しており、現段階では、他の候補地との比較及び検討する余地はないものと認識しているが、今後のさらなる議論の過程において、仮に他の候補地との比較及び検討するに至った場合、改めて議会に説明し、理解を得られるよう努めたい。

若者や女性に選ばれる職場づくり

問 **くるみん認定企業が現在能代市内に存在しないことが、本市の若者や女性の就職にどのような影響があると考えるか。**

答 仕事と子育てを両立しやすい職場環境を整えることは、企業の魅力を高める上でも重要であり、人材の確保・定着にも影響を及ぼしていると考えている。このため、くるみん認定取得も含め、仕事と子育てが両立でき、働きやすい職場環境をつくるための支援について検討していく。

その他の質問事項
- ○避難対策検証結果は市民に説明できるか
- ○くるみん認定による企業への優遇措置は
- ○市民意識調査設問の専門家からの助言は



菊池　妙子
公明党

病児保育と保育園等の緊急時の人材確保

問 **病児保育の保育士が急病等で突発的に休まざるを得なくなった際、保育士がいないため利用者はいるが開設できない。滞在保育士を把握し、緊急時の保育士バンクを創設する考えは。**

答 病児保育は必要性の高いサービスである一方、看護師や保育士の確保が課題となっている。県では保育士・保育所支援センターを設置し、求人案内や就職あっせん、再就職支援研修等を実施し、市も就労奨励金等で人材確保に努めている。保育士バンクの創設は、関係医療機関の意見を丁寧に聴きながら、慎重に見極めていく必要があると考えている。

高齢者のRSウイルスワクチン接種

問 **高齢者のRSウイルス感染症は入院した場合長期入院の傾向にあり、持病のある方は命に関わる危険性がある。抗ウイルス薬はないため、予防接種しかない。費用を助成する考えは。**

答 RSウイルスは、高齢者や免疫不全、肺疾患等のリスク因子を有する方では、重篤な下気道炎を発症することがある。今後、国においてワクチンの定期接種化に向けた議論が進められると考えており、その動向やワクチンの効果等の情報を注視しながら、助成の必要性を検討していきたい。

その他の質問事項
- ○保育士バンクを保育園等にも活用を
- ○保護者が安心して看病できる社会に
- ○のしろ子育て・看病応援宣言等



菊地　時子
日本共産党

全ての避難所に冷暖房設備の整備を

問 **全ての地域センターには冷暖房が整備されているが、小・中学校の体育館には冷房設備がない。災害が激甚化、頻発化する中で、実効性ある計画見直しとして、全ての避難所に冷暖房設備の整備を。**

答 災害時の避難者の健康と安全・安心な生活環境の確保は重要な課題と認識している。令和5年7月の大雨災害を踏まえ、全地域センターへの冷房設置や自治会館への冷房設置補助など、避難環境の向上を進めてきた。避難所の冷暖房設備については、構造や停電時の電源、コスト等を踏まえ、今後の課題として慎重に検討している。

こどもまんなか交流施設整備

問 **子育て支援施設について防災の観点を重視としているが、津波のリスクについて避難ルートの検討やマニュアルの整備を示すことが一番大事である。施設整備の前に災害時対策をしっかり示すべき。**

答 候補地での整備における安全性の確保について、議員から様々な意見をいただいたことを踏まえ、事業内容を見直すため、再度検討することとした。災害時の対策についても、避難ルートやマニュアル等を含め、その中で十分に検討し、適宜示していきたいと考えている。

その他の質問事項
- ○加齢性難聴者の補聴器購入費補助実施を



大髙　翔
協創のしろ

グーグルワークスペースの全庁導入

問 秋田県の事例ではペーパーレス化議事録作成の省力化が図られ、コミュニケーションのスピードと質の向上が図られている。先行して県が取り組んでいる事業でもあるので、市でも導入しては。

答 グーグルワークスペースは、情報共有の円滑化や職員間の連携強化、モバイルへの対応による業務効率化等が期待できる一方、既存アプリケーションとの機能面の違いや費用対効果、セキュリティー対策等の課題があることから、現在のグループウェアの更新時期を見据え、秋田県等の先進事例も参考に、全庁導入の可能性について研究していきたい。

第10期介護保険事業計画

問 第9期計画へ移行時は介護給付費準備基金を約4億円切り崩しての基準額の据置きを決めている。6年度末基金残高は約7億5千万円。第10期計画でも基準額を据え置くことは財源的にも可能では。

答 第10期介護保険料については、直近の介護サービス量等の実績を分析し、今後3年間で見込まれるサービス量や給付費等の推計、介護給付費準備基金の残高、介護報酬改定等を踏まえて精査するとともに、能代市活力ある高齢化推進委員会の意見を伺いながら、適切な保険料となるよう検討してまいりたい。

その他の質問事項
- ○旧崇徳小校舎を活用した私立小学校設置
- ○略式代執行を行う考えは
- ○4月20日に発生した上水道の濁り



畠　貞一郎
市民ネットワーク
（大河の会・能代民政会・市民の風）

鍋谷市政の議会及び市民との向き合い方

問 これからの市政運営において、こどもまんなか交流施設のように大変困難な事案が多く出てくると思う。政策決定の過程の透明性とその納得性が必要となる。市長は議会・市民とどう向き合うのか。

答 市政運営に当たっては、情報公開と丁寧な説明に努め、意見集約を図りながら理解と納得を得て進めることが重要であると考えている。今後も市民の代表である議員との建設的な議論を重視するとともに、市民へ分かりやすく情報提供しながら、できる限り対話の機会を設けていきたい。

能代火力発電所の存続

問 能代火力1号機は平成5年に運転を開始し、誘致するにも長い時間と市・議会・商工会議所等多くの要望により実現した。脱炭素による廃炉も懸念されるが、官民一体で存続の要望をするべきでは。

答 能代火力発電所は、本市の産業振興や雇用の確保に大きく貢献してきた重要な施設であり、再生可能エネルギーの導入が進展する中でも電力の安定供給に重要な役割を担っている。こうしたことから、東北電力株式会社に対し、環境に配慮しながら可能な限り運転を継続するよう要望してきており、今後も続けていく。

その他の質問事項
- ○アンモニア混焼
- ○能代市水素ラボ構想



船越　俊幸
協創のしろ

地域で支える秋田しらかみ看護学院

問 学院の存続と看護人材確保へ、ふるさと納税による支援を検討する考えは。また、社会人やAターン希望者を対象に、市として「能代で学び、暮らし、働く」支援パッケージを構築してはどうか。

答 秋田しらかみ看護学院の学生確保に向け、同学院や山本郡3町等と連携し、ふるさと納税等の財源確保に努めながら、補助金を含めた支援の在り方を検討したい。また、学生の確保に向け、支援の在り方について検討を進めていく中で、社会人やAターン希望者等にターゲットを絞った有効な手段について、調査研究を行っていきたい。

ケアマネとともに市独自運用の改善を

問 令和9年9月の介護情報基盤の運用開始を見据え、負担軽減に向けて、一次判定情報の提供、申請書類、窓口説明、ケアプランチェックなど、市独自の運用を現場とともに点検し、改善する考えは。

答 要介護認定の申請等における対応については、それぞれの根拠や考え方を丁寧に説明し、ケアマネジャーの理解を得られるよう努めるとともに、今後はケアマネジャーの意見を聴く機会を検討するなど連携をさらに深め、様々な意見を伺いながら、よりよい仕組みづくりに努めていきたい。

その他の質問事項
- ○地域医療からのまちづくり

一般質問



成田　和彦
協創のしろ

精神科病棟閉鎖後の対応

問 **能代厚生医療センターの精神科病棟は閉鎖される。精神科救急機能の喪失につながることから県や関係機関への働きかけにより、市民生活への影響を最小限にする考えは。**

答 精神科救急への対応については、県が主体となり、医療機関や警察、消防等と協議を進めており、今後示される県の対応方針や次期地域医療構想の検討状況を踏まえ、市としてどのような役割を担えるのか検討していきたい。

二ツ井地域への歯科医療確保

問 **二ツ井地域には歯科診療所がない。二ツ井まちづくり協議会などからの要望もあることから、大学や歯科医師会に対し、具体的な働きかけを行う考えは。**

答 歯科医師等の確保や施設整備等、様々な課題があることから、現段階では、具体的な働きかけは考えていないが、引き続き、歯科医師会や県等と連携を図りながら、情報収集に努めていきたい。

その他の質問事項
- ○地域医療を支える人材確保策
- ○二ツ井地域への病児保育設置
- ○種梅地区における熊被害対策

議会の主な動き　7月～9月

7月3日　合同委員会説明会
7日　広報委員会
8月25日　会派代表者会議、議会運営委員会、議会運営委員会協議会
9月1日　議会運営委員会、本会議（9月定例会開会）
7日　本会議（一般質問）、広報委員会
8日　会派代表者会議、議会運営委員会、本会議（一般質問）
9日　本会議（一般質問、付託）、決算特別委員会（全体会）
10日　各決算特別委員会分科会、各予算委員会分科会、各部門別常任委員会
18日　会派代表者会議、議会運営委員会、決算特別委員会（全体会）、予算委員会（全体会）
25日　議会運営委員会、本会議（議決）
29日　広報委員会
30日　産業建設委員会行政視察（10月2日まで）

請願・陳情の提出期限

12月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日（12月1日予定）の午前10時までとなっています。

本会議・委員会等を傍聴しませんか

本会議・委員会等はどなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。

【本会議】
備付けの「傍聴者受付票」に住所・氏名を記入し、受付箱に投函して傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を聞き取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。
なお、当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロア前休憩スペースに設置してあるモニターでも中継を見ることができます。
市ホームページ等からライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることができます。

議会中継へ

【委員会等】
開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。（定員あり）
なお、傍聴希望者数が開会時刻30分前の時点で定員を超えた場合は抽選となります。

【御意見・御感想をお寄せください】
のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。
〒016-8501
能代市上町1番3号　能代市議会事務局宛

各委員会・分科会での主な審査概要

決算特別委員会

令和7年度一般会計と特別会計の決算を認定

9月9日に決算特別委員会を開催し、総務企画分科会、文教民生分科会、産業建設分科会の3分科会を設置し、一般会計と8つの特別会計の決算を審査しました。一般会計の決算額は、歳入388億7667万8299円、歳出375億8029万4656円で、歳入歳出差引額は12億9638万3643円。全特別会計の決算額は、歳入141億9752万4354円、歳出136億1068万5489円で、各特別会計とも黒字決算または収支同額でした。審査の結果、決算を認定すべきものと決しました。

主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

【ふるさと納税寄附金が6年度比で減少したことをどう分析しているか】

6年度比較で、約9300万円の減となった。全国的な米不足により米の確保が困難だったことが主な要因と考えている。また、米とトイレットペーパーに代わる新規返礼品等の開発不足も一因と考えている。

【本市で米の確保が困難だった理由】

他市と比較して市内に大手の精米事業者がないこと、能代市産米の出荷先を把握できないことが背景にあると考えている。

【ふるさと納税返礼品の商品開発に関する取組状況】

商品開発には至っていないが、提供事業者に対し、返礼品の小口発送や定期便についてのアドバイスを行っている。

【高校魅力化推進事業の成果】

会議及びワークショップ等を開催し、行政、教育関係者、企業、地域団体、住民、生徒等が同じ方向を向き、高校について考えるきっかけとなった。今後も会議を継続し、各々の取組について、関係者で連携し、推進したいと考えている。

【防災行政無線は聞こえに関する課題があるが、事業をどう評価するか】

防災行政無線が聞き取りにくい状況があることは認識している。防災行政無線の情報は、市公式LINEやX、メール、テレホンサービス等、複数の情報取得方法があることについて、引き続き市民へ周知したいと考えている。

【介護給付費の状況】

6年度比較で要支援・要介護認定の申請件数が減少し、要介護4以上の認定者数は増加したものの、要介護3以下の認定者数が減少したことなどから、総体的には減少した。

【鳥獣被害（農作物）防止対策事業の効果として、市民の安全・安心にどうつながったか】

6年度及び7年度に二ツ井地区で人身事故が各1件発生したものの、鳥獣被害対策実施隊の活動や出没抑制の取組等により、人命に関わる事故は未然に防ぐことができている。今後も事故防止につながる取組を継続していきたい。

【地元企業働き手確保支援事業の効果】

能代市、八峰町及び三種町の3市町共同でのインターネット求人サイト運営や大学生向けの企業就業体験、仕事相談会などを実施しており、求人サイトの応募件数が伸びるなど一定の効果があったものと捉えている。地域で高い求人倍率が続いていることから、ハローワークと情報交換を図りつつ、事業の継続とより効果的な手法の検討に努めたい。

【中心市街地活性化推進事業の効果】

空き店舗や公共空間の利活用事業を継続したほか、商店街が主催する歩行者天国の来場者増加など一定の効果があったものと捉えている。

【除排雪の実施状況】

年末からの断続的な大雪や寒波、低温により、1月31日には能代地域で80センチメートル、二ツ井地域で126センチメートルの7年度最大積雪深を記録した。こうした状況の中、能代地域で交差点25か所の排雪、二ツ井地域で35回の排雪を行うなど、例年の4倍近い降雪量の中、除雪従事者の懸命な作業により対応に当たった。

【今後の除雪体制の方向性】

オペレーターの高齢化等による人員不足、近年の大雪という課題に対し、国や県と連携したスクラム除雪の協議を行っており、今後も引き続き、住民の安心・安全な通行の確保に向けた対策を研究していきたい。

（後藤翔子）

総務企画委員会・分科会

質　マーケティング推進費に関し、マーケティング研修の内容は。

答　全職員を対象に、外部講師によるマーケティングの概論に関する研修を実施したいと考えている。受講人数及び受講者の負担を考慮し、対面及びオンライン形式での実施を検討している。

質　旧鶴形地域センター解体工事に関し、追加補正の理由は。

答　当初予算において物価上昇分を見込んで計上したが、建物解体に係る工事費用が増えたこと、また、埋設している排水管の撤去が新たに必要となったことなどにより追加しようとするものである。



総務企画委員会の様子

（後藤翔子）

文教民生委員会・分科会

質　高齢者世帯等排雪支援事業費の内容は。

答　自力での排雪が困難な高齢者世帯等を対象に、排雪費用の一部を助成しようとするものである。対象は、市内に居住し、住所を有するもので、65歳以上の独り暮らしの世帯、65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯、65歳以上の高齢者と障がい者、要介護認定を受けているもの、高校生相当年齢以下のもののみで構成されている世帯のいずれかで、全員が市民税非課税、または生活保護を受給している世帯としている。助成額は、年度につき1世帯に1万円を上限とし、1回当たり1万円以上の排雪作業に対して使用できる5000円分の助成券2枚を申請により交付しようとするものである。

質　障害児保育のための職員加配支援事業費補助金の内容は。

答　私立保育所及び認定こども園における障害児保育のための職員加配に要する費用の一部を補助するもので、7園において、対象児童13人分を見込んでいる。

質　教育総務費中、事務局費の車両管理費に関し、修繕の内容は。

答　スクールバス2台のヒーター及び教育バス1台の燃料タンクの故障に伴う修繕である。

質　車両更新について、どのように考えているか。

答　バスは全14台あり、購入から15年を一つの基準として、状況に応じて随時更新を考えている。



能代市教育委員会スクールバス

（成田和彦）

産業建設委員会・分科会

質　令和7年度能代市水道事業会計決算の認定について、有収水量に含まれない水量が生じた要因は。

答　主に漏水によるものである。

質　稼ぐ畜産経営体ステップアップ応援事業費補助金の増額理由は。

答　県の追加要望調査に伴い、肉用繁殖雌牛71頭を導入する新規事業1件の追加等をするものである。

質　商工振興管理費に関し、市内事業者向け調査・分析業務委託料の内容は。

答　若者や女性に選ばれるまちづくりに向け、市内企業の経営課題や職場環境の実態を把握し、今後の施策立案に生かすための調査等の委託である。

質　どのような調査を行うのか。

答　市内企業を対象にアンケート調査を実施したいと考えている。

質　観光プロモーション事業費に関し、木都観光推進事業委託料の内容は。

答　首都圏の旅行会社3社程度を対象としたツアーの実施を、県の補助金を活用し、委託しようとするものである。秋田杉をテーマに、森から加工までの現場を体験しながら、能代の伝統工芸

や郷土食にも触れる2泊3日のツアー内容で、旅行商品の造成・販売につなげることを目標としている。


天然秋田スギ

質　住宅リフォーム支援事業費補助金の増額理由は。

答　過去の実績等を基に補助金の執行見込みを算出したところ、9月中には予算額を超えることが予想されたため追加するものである。8月末時点での交付実績は4973万1000円であり、予算現額に達する見込みとなったことから、現在は事業を一旦停止している。

（笹村夏樹）

議長の主な動き　7月～9月

- 宇宙航空研究開発機構　能代ロケット実験場南地区完成式典
- 米代川治水期成同盟会・秋田県北部国道7号整備促進期成同盟会・日本海沿岸東北自動車道建設促進秋田県北部期成同盟会　合同総会
- 能代山本北都会
- 東北日本海沿岸市町村協議会　総会
- 日本海六県港湾都市議会協議会　総会
- 第13回歴史の里檜山・納豆まつり
- 秋田県北部市議会連絡協議会　正副議長・事務局長会議
- 秋田県市議会議長会　定例会、懇談会（意見交換会）
- 能代山本広域市町村圏組合議会　臨時会
- 秋田県市議会議長会　実行運動意見交換会（懇談会）
- 東北市議会議長会　理事会、実行運動
- 東北日本海沿岸市町村協議会　総会中央要望
- 能代七夕　天空の不夜城
- 秋田県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- 能代市成人式
- 能代市戦没者追悼式・平和祈念式典
- 第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」出場選手壮行会
- 自殺対策基本法制定20周年記念フォーラム

（代理含む）

議長の交際費を公開します《7月～9月分》

- 令和8年度あわびの里づくり祭り　3000円
- 能代山本北都会懇親会　5000円
- 令和8年度能代市自治会連合協議会総会懇親会　6000円
- 日吉神社例祭、神幸祭宵祭　直会　5000円
- 能信会講演会　懇親会　7000円
- あきぎん会　納涼パーティー　8000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は能代市長の交際費に関する規定に準じて支出しております。

議場を見学してみませんか

能代市議会では、議会の仕組みなどを市民の皆様に知ってもらうため、議場見学の受入れを行っております。学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などに、御活用してはいかがでしょうか。

どなたでも、普段入ることのない議場を見学することができますので、お気軽にお申し込みください。

見学場所…議場

所要時間…30分程度

見学内容…資料を基に議会事務局職員が議会の仕組みや議会活動について説明します。

見学可能日時…月～金曜日（土・日・祝日、年末年始、議会会期中、委員会開催日などを除く）午前9時～12時、午後1時～4時

申込み方法…見学希望日の1週間前までに、議会事務局へ電話連絡後、電子申請又はメール・FAXにて申込書を提出してください。ただし、申込書を印刷できる環境がない場合などは、電話にて受け付けます。

議場見学案内ページ

議場見学申込電子申請

問合せ　議会事務局　電話　89-2923

■発行／能代市議会　〒016-8501 秋田県能代市上町1番3号　TEL 0185-89-2923　FAX 0185-89-1784　ホームページ https://www.city.noshiro.lg.jp　メールアドレス gikai@city.noshiro.lg.jp

議会報告会を開催します（形式が新しくなります）

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を毎年開催しております。

今年度から開催形式を見直し、市民の皆様と議員が直接対話し、議会や市政について自由に意見交換する懇談の場を設けます。お気軽にご参加ください。



過去の議会報告会の様子

【日時】11月19日（木）
午後6時から（午後7時30分終了予定）
※事前申込不要

【会場及び参加議員】

○能代地域
会場　能代市役所
　　大会議室

班長　○武田　正廣
　　後藤　翔子
　　藤田　拓翔
　　針金　勝彦
　　小野　立
　　笹村　夏樹
　　畠　貞一郎
　　船越　俊幸
　　安岡　明雄

○二ツ井地域
会場　二ツ井公民館
　　二ツ井分館

班長　○菅原　隆文
　　菊池　妙子
　　大髙　翔
　　渡邊　正人
　　工藤　晃
　　髙橋　大樹
　　今野　孝嶺
　　菊地　時子
　　成田　和彦

【当日の次第】
開会
議会からの報告
（1）令和7年度議会の活動状況
（2）予算、決算の審議概要
（3）報告についての質疑応答
市民との懇談



◀開催周知のポスター

編集後記

改選から早くも半年、私たち新人議員はようやく議会の仕組みに慣れてきたところですが、9月定例会で「こどもまんなか交流施設」の関連予算が取り下げになったことは、大きな一歩と言えると思います。このことについては賛否あると思いますが、将来に負の遺産を残すことなく、未来の能代市にとってより良い形のものが整備されるよう、市民の皆様・市職員・そして私たち議会が知恵を出し合って取り組んでまいりたいと思います。

何かをしようとする時、できない理由を探すのではなく、どうすればできるかを考えて行動に移して行きたいと思っています。（笹村夏樹）

能代市議会広報委員会

委員長　今野　孝嶺
副委員長　笹村　夏樹
委員　後藤　翔子
〃　菊池　妙子
〃　工藤　晃
〃　髙橋　大樹
〃　成田　和彦

12月定例会の予定

（招集場所：能代市本庁舎議場）

●12月1日(火)……開会・提案説明
●7日(月)～9日(水)……一般質問・議案の質疑
●10日(木)～11日(金)……予算委員会(分科会)・常任委員会
●17日(木)……予算委員会(全体会)
●21日(月)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

再生紙を使用しています。　VEGETABLE OIL INK　環境にやさしい植物油インキを使用しています。